



This is our **Communication on Progress**
in implementing the principles of the
United Nations Global Compact.

We welcome feedback on its contents.

Communication on Progress

2014年9月日

株式会社アイ・シー・アイ



Internet &
Communication
Innovator

1. 2014年度 COPにあたり社長のステイメント
2. 国連 グローバル・コンパクトが宣言している10原則
3. 会社概要
4. 2013年度活動概要
 - 1) 活動目標
 - 2) 人権
 - 3) 労働基準保護
 - 4) 腐敗防止への取り組み
 - 5) 労働基準保護の取り組み
5. 2014年度活動目標

1. COPにあたり社長のステイメント

2014年4月でアイ・シー・アイは、創業5年目(5歳の誕生日)を迎えました。港区愛宕で営業を開始して、5年になります。そして、少しでも大きくなって、少しでも変わりました。たぶん、少しでも良くなったと思います。

仲間も増えました。事務所もフロアを変えて、広くそして新しくなりました。まだまだ、十分快適、という訳にはいきませんが、それでも少しは仕事しやすくなった、と私は自画自賛してます。(後は、多くの人が「快適になった」と言ってくれるのを待ちましょう)そして、会社の代表である私は、少しでも謙虚になったように思います。出来ることをやる、出来ないことは待つ、ということが出来るようになったのです。

なので、CSRも少しでも、でも実際に出来る事をやろう、ということで進めています。今回のCOPでは、この小さな組織でも出来る「小さな」CSRを紹介しましょう。これは、だれかが命じたというようなものではなく、皆がやろう！と決めて実行した記録です。CSRは、とにかく何かをやり続ける事が重要だと感じています。派手なモノでもなく、一つ一つ自分たちが出来ることを進めて行きます。

そのうち本当に大きくなった時を楽しみにしてください。

代表取締役社長
竹内 伸

2. 国連グローバルコンパクトが宣言している10原則

人権

企業は、

原則1: 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準

企業は、

原則3: 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境

企業は、

原則7: 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、

原則8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、

原則9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止

企業は、

原則10: 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

3. 会社概要

社名 株式会社 アイ・シー・アイ
Interactive & Communication Innovator, Ltd.

設立 2009年4月1日

資本金 8,250万円 (2010年01月01日現在)

代表取締役 竹内 伸

事業内容
(1)セキュリティ対策事業
(2)コンサルティング事業
(3)システム・インテグレーション事業
(4)システム開発事業

所在地 東京都港区愛宕1丁目6番8号 愛宕小西ビル

代表電話 : 03-6459-0063 / FAX : 03-3437-5197

電気通信事業 (届出番号 A-21-10496、届出年月日 平成21年5月13日)

特定労働者派遣事業 (届出受理番号 特13-311151、届出受理年月日 平成21年4月28日)

弊社は、真のIT活用による価値の連鎖(バリューネットワーク)の創造を目指し、さまざまな事業に取り組んでおります。

■ 2013年10月～2014年9月の活動実績

⇒ クラウド技術発展と啓蒙活動

クラウド技術活用を促し、教育分野での啓蒙活動を行う。

雇用差別撤廃や自由な労働環境構築に向けた活動への適用検討

軽装備ビジネスのITツールへの機能向上と研究

⇒ モバイルパーソナルツール(携帯電話、スマートフォンなど)

によるビジネススターアップツールの実践へ

デジタルコミュニケーションだけでなく、アナログなコミュニケーションに積極的に参加を促し、

あらゆる視点で弊社のサービス向上をはかる。

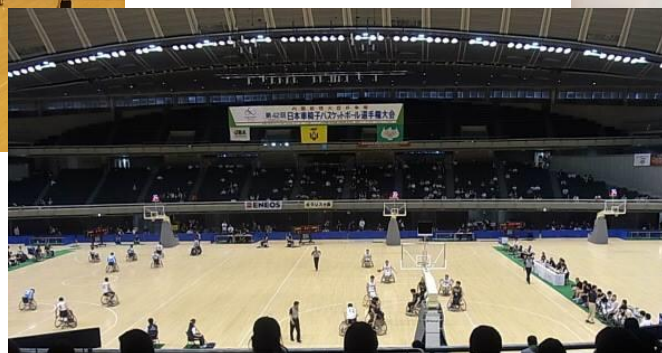
1) 人権保護への取り組み

シーン1：車椅子バスケットボール全国大会のボランティア参加

昨年度も参加した車いすバスケットボール全国大会のボランティア、今年度は参加した社員も増え活動を広げることができました。

普段の職場では会うことの少ない、様々な年代や職業の方とのコミュニケーションもはかることができ、視野が広がりました。

今後も参加者が増えるよう取り組んでいく所存です。



ボランティアに実際参加し、行動することで、改めて理解することができました。
今後はこのような活動が社内に広めていくようにします。

1) 人権保護への取り組み

シーン2 : グローバルなコミュニケーションを活用した労働環境 (労働環境)

他国籍の社員が入り、国籍関係なく働ける労働環境となりました。

仕事に関することはもちろん、文化の違いなど枠にとらわれず様々な分野にも良い影響がでています。



弊社のオフィス風景

1) 人権保護への取り組み

シーン3 : 合唱団への協賛

IT知識の啓蒙活動と、未来の人材への投資活動を兼ねて
結成40年目を迎える松戸児童合唱団の定期演奏会に協賛をしました。



ワンフロア化によるコミュニケーション活性化と生産性の向上

- ・懇親会などの開催も、本社に出勤している社員から普段は他社に出向いている社員パートナー会社の方まで隔たりなく交流できる場を常に設けています。
これにより新しく交流することも、更により深めることもできる、良い環境を築くことができます。
- ・新入社員も経営者との直接対話をする場を設けています。新人研修もその一つで、会社における仕事の流れや今後働いていく上で考えていくべきことなど、社長と直接話し合い、意見交換をすることもできます。
- ・新卒採用で若手社員との直接交流や、入社前にインターンシップの受け入れをしています。当社のことを直接知ること、働いている社員から会社について様々な話が聞けるなど、採用に関しても様々な形で当社のことを知ってもらうきっかけを設けています。また、インターンシップを行うことで社内のことをより深く知れたり、早く社内に慣れることもでき働きやすい環境を作り出しています。

3) 腐敗防止への取り組み

環境把握

本社の社員は人数が全体的に少ないうえ、他社に出向している社員も多数であるため、社員一人一人、互いを把握しやすい環境にあります。

ISMS対策

定期的にISMS対策を行うことにより、社内全体の情報セキュリティの関心を高めることができます。

定期的なメールアカウントのパスワード変更
社内オフィス・ロッカーの施錠管理

etc..

3) 腐敗防止への取り組み

Google有償化によるセキュリティ強化

Google Appsの有償化に伴い、セキュリティもさらに強化されました。

クラウドって本当に安全なの？
最先端の情報セキュリティ対策



ビジネスに求められる機能を備えた
仕事のための Google です



環境への取り組み

・中古品の活用

本社のパソコン等の機器は、一部を除き大半が中古品を利用しています。

・エアコン28度設定

社内のエアコンをつねに環境や節電を考慮したうえで、一番良い28度の設定に保っています。

・Web会議の促進

Google Appsのハングアウト等を利用したWeb会議を行うことで、他に出向・出張している社員とも会議をすることが可能です。

会議のために本社に出向く必要がなく、本社に出勤する社員も多くはないためこのWeb会議の利用を促進しています。費用や時間の節約にも繋がっています。

■2014年度の活動目標

⇒ 情報の伝達・発信と積極的な参加

- 社外向けに裾野を広げる
- 社外での活動を社内向けに伝達・発信
(具体例:Facebook等での発信)
- 社内向けには社会公的な参加・発掘
- 活動報告
- ボランティアポイントの実施
- V1グランプリの実施

